

道立高等学校入学者選抜学力検査日



1. 推薦入学面接日 令和4年2月10日(木)
2. 学力検査日 令和4年3月3日(木)
3. 合格発表日 令和4年3月16日(火)

今年度から公立高校の入試が大きく変わります

(1) 一般入学者選抜における学力検査

ア、学力検査問題全ての生徒に同一の問題を課すこととする。(「標準問題」と「学校裁量問題」の一本化)

昨年まで実施していた「学校裁量問題」は、生徒の多様な個性や能力をきめ細かく評価し、各校の特色を生かした選抜ができるよう、2009年度入学者選抜から実施していました。一般入学者選抜の国語、数学、英語の学力検査において、千歳高校普通科や北広島高校などの高校で採用されていました。

改善の理由について、北海道教育委員会は新学習指導要領の趣旨を踏まえ、「基礎的・基本的な知識及び技能の習得とともに、思考力、判断力、表現力等についてもバランスよく問うことに留意し、知識及び技能を活用する力に関する出題の充実に配慮する必要がある」と説明しています。

→つまり、基本問題から応用問題まで、出題のバランスが良くなると予想されます。

イ、検査時間

解答に要する時間は、各教科とも現行の45分から50分とする。

ウ、配点

配点は、各教科とも現行の60点から100点とする。

→問題数の増加が予想されます。

エ、英語の聞き取りテスト

- ・配点は、現行の英語のテスト全体の25%から30~35%程度とする。
- ・英文は、これまで全ての問題で2回読まれていたものを、2回読まれる問題と1回読まれる問題を出題する。

オ、その他

- ・解答用紙は、現行のB4判からA3判に変更する。

以上が今年度から大きく変わる点です。「思考力・判断力・表現力等を見る出題」が増加することが予想されます。今年の入試問題でもこれらを意識させるような出題がいくつかありました。ただ、みなさんは焦る必要はありません。今まで通り、基礎・基本を大切に自分の進路実現を目標に頑張ってください！！